

第6波の特徴について（他の感染拡大期との比較）

新規陽性者と重症患者数の推移

第6波では新規陽性者数の急増により2月2日に最大21,562人となったが、新規陽性者数に比して重症者数は少なかった。（最大87人（2月20日））

〔第5波ピーク：新規陽性者5,908人（8月13日）、重症者297人（8月28日）〕

年代別新規陽性者数の推移

20代、30代に感染が広がり、その後、各年代に広がっていった。10代以下の感染も多い。高齢者も第5波と比べ高い水準で推移

入院患者

新規陽性者数は多いが、入院患者は第5波と同規模。〔最大4,273人（2月19日）〕

〔第5波：4,351人（9月4日）〕

入院患者のうち60代以上が約7割（第5波：60代以上約3割弱）

死亡者

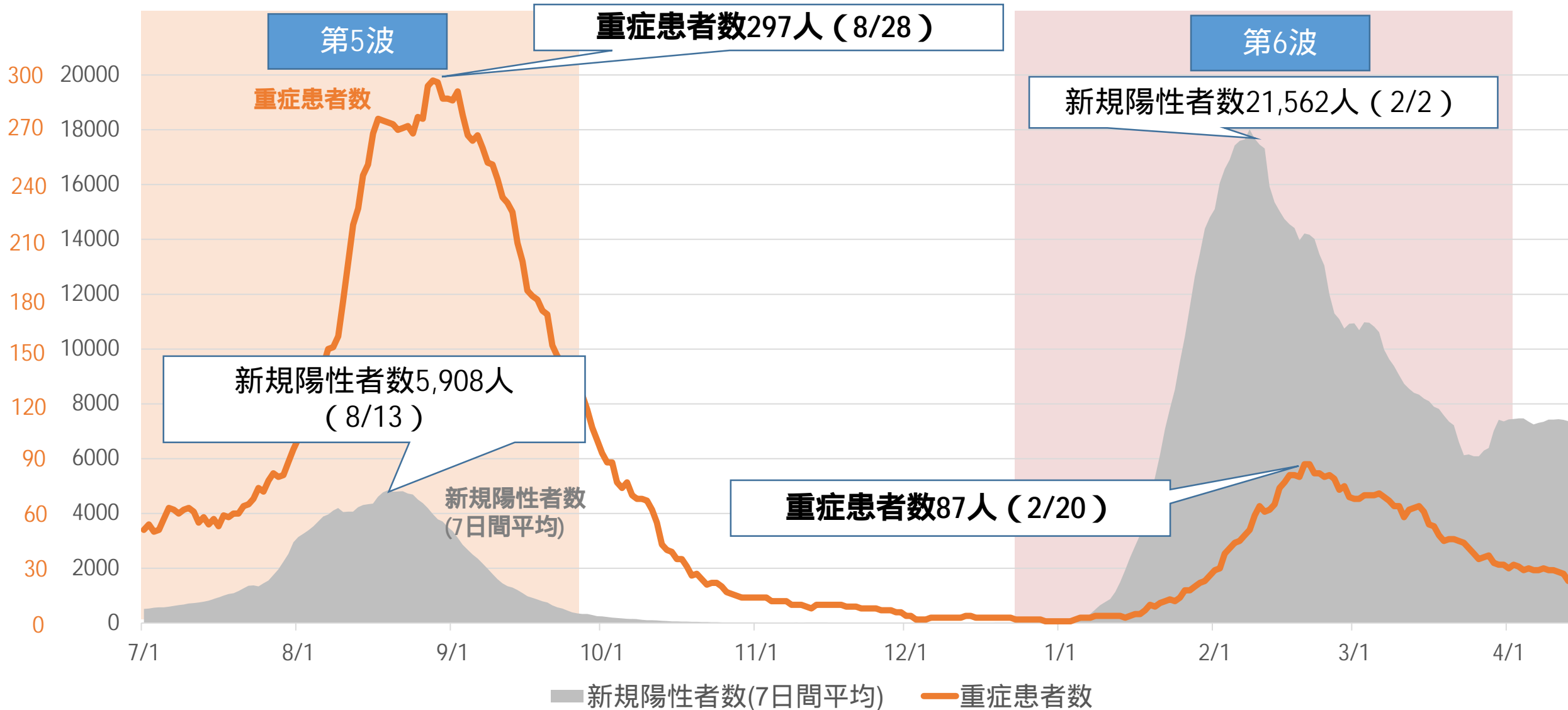
第3波、5波と比べて死亡率は低い

第6波では、約2割がコロナ以外の原因で亡くなっている

集団感染事例

第3波、第5波と比べ多数。児童福祉施設・学校・高齢者福祉施設などで数多く発生

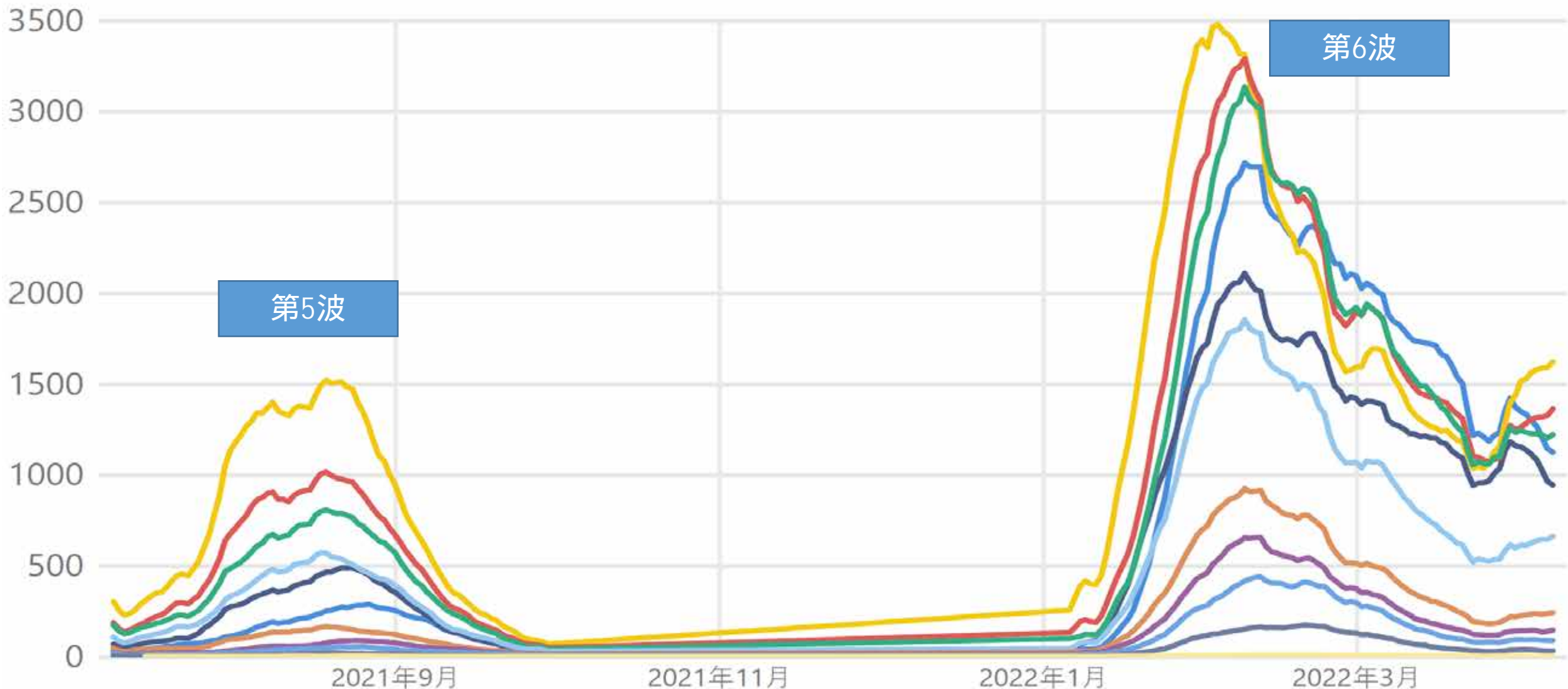
新規陽性者数(7日間平均)と重症患者数の推移



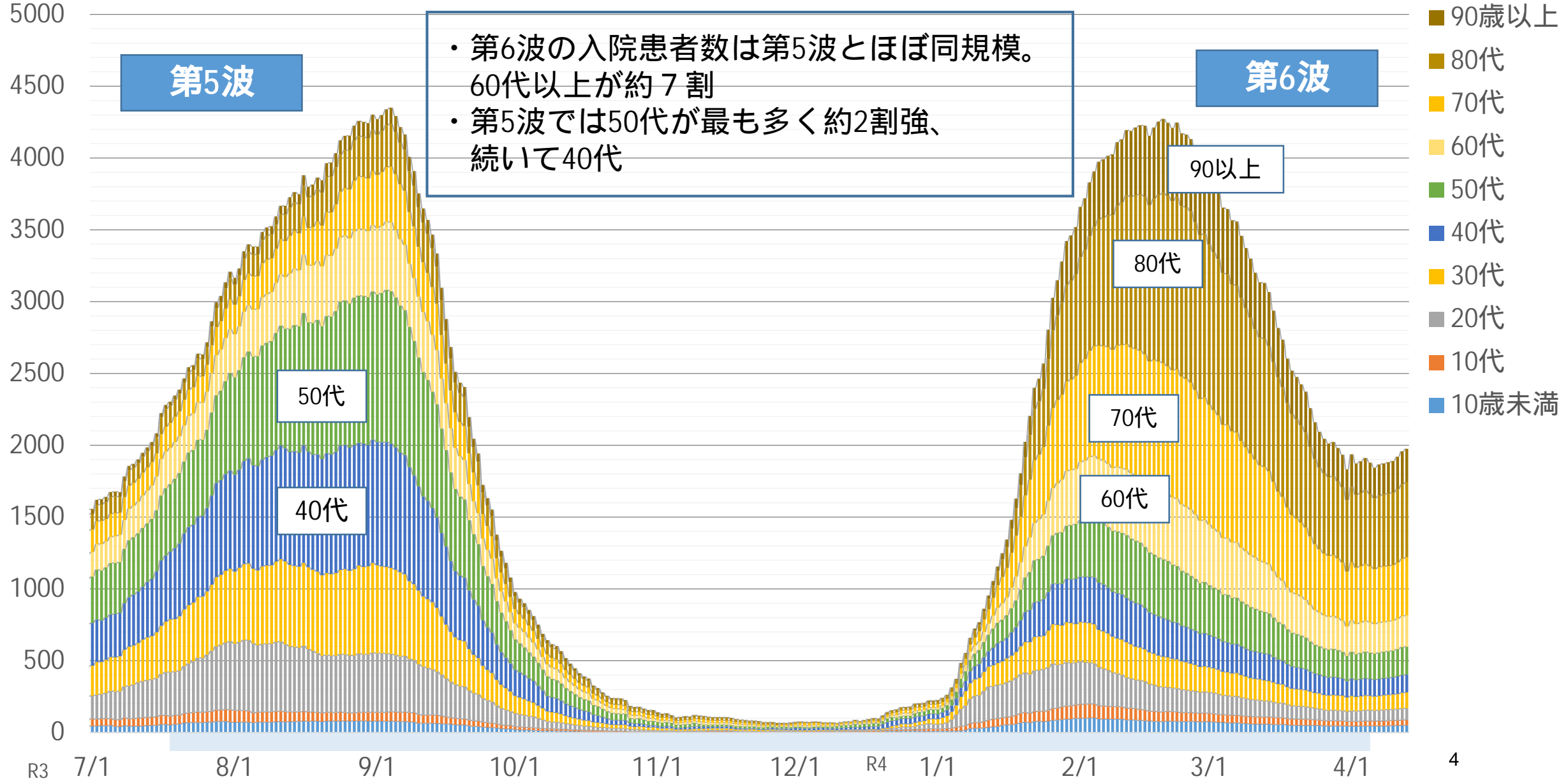
第5波、第6波における年代別新規陽性者数の推移

陽性者数 移動平均

● 10歳未満 ● 10代 ● 20代 ● 30代 ● 40代 ● 50代 ● 60代 ● 70代 ● 80代 ● 90代 ● 100歳以上

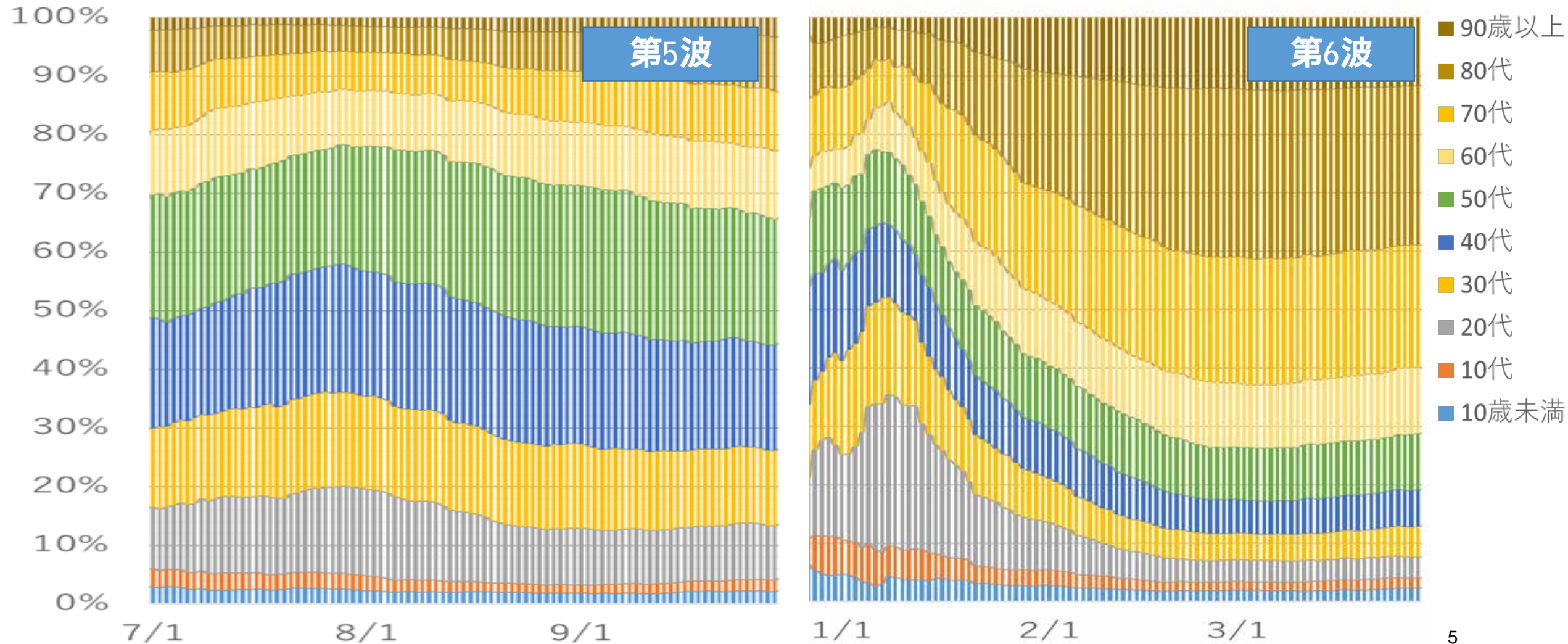


第5波、第6波における入院患者数（年代別）（公表日の状況）



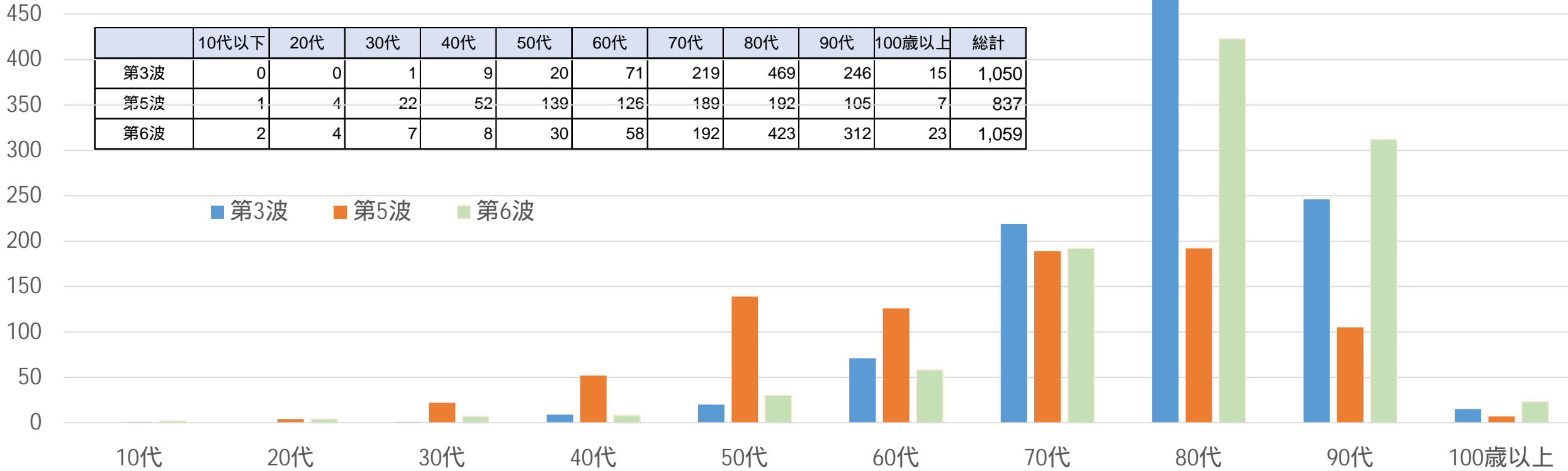
第5波、第6波における入院患者数（年代別）（公表日の状況）

- 第6波の入院患者数は60代以上が約7割
- 第5波では、50代が最も多く約2割強、続いて40代



第3波、第5波、第6波における死亡者の比較①

年代別死亡者数の比較



年代別死亡率の比較

対象期間内の「新規陽性者数」を分母とし、同一期間内の「死亡者数」を分子として算出した推計値

	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100歳以上	総計
第3波	0.00%	0.00%	0.01%	0.09%	0.22%	1.39%	4.98%	12.92%	17.84%	24.19%	1.53%
第5波	0.00%	0.01%	0.05%	0.16%	0.61%	1.85%	5.38%	8.93%	17.07%	15.56%	0.41%
第6波	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	0.04%	0.16%	0.77%	2.45%	4.48%	6.63%	0.13%

○第6波は、第3波、第5波と比較して全年代で死亡率が低い

第3波、第5波、第6波における死亡者の比較②

死因

	新型コロナ		新型コロナ以外		不明		総計
第3波	650	61.9%	138	13.1%	262	25.0%	1,050
第5波	497	59.4%	50	6.0%	290	34.6%	837
第6波	491	46.4%	209	19.7%	359	33.9%	1,059

性別

	男性		女性		総計
第3波	608	57.9%	442	42.1%	1,050
第5波	557	66.5%	280	33.5%	837
第6波	625	59.0%	434	41.0%	1,059

基礎疾患

	有		なし / 不明		総計
第3波	826	78.7%	224	21.3%	1,050
第5波	624	74.6%	213	25.4%	837
第6波	851	80.4%	208	19.6%	1,059

【備考】

第3波：令和2年12月1日から令和3年2月28日
 第5波：令和3年7月1日～令和3年9月30日
 第6波：令和4年1月1日～令和4年3月31日
 として、死亡日の期間ごとに集計

【参考】年代別新規陽性者数（都外からの検体持ち込み除く）

	10代以下		20代		30代		40代		50代		60代	
第3波	5,640	8.2%	16,351	23.9%	12,483	18.2%	10,322	15.1%	9,097	13.3%	5,114	7.5%
第5波	30,338	15.0%	62,199	30.8%	41,399	20.5%	32,593	16.1%	22,603	11.2%	6,804	3.4%
第6波	241,934	28.7%	154,896	18.4%	144,883	17.2%	137,484	16.3%	78,180	9.3%	36,386	4.3%
	70代		80代		90代		100歳以上		不明		総計	
第3波	4,397	6.4%	3,631	5.3%	1,379	2.0%	62	0.1%	1	0.0%	68,477	
第5波	3,513	1.7%	2,150	1.1%	615	0.3%	45	0.0%	3	0.0%	202,262	
第6波	24,832	2.9%	17,266	2.0%	6,966	0.8%	347	0.0%	110	0.0%	843,284	

第3波、第5波、第6波における都内集団感染事例件数

施設別にみると児童福祉施設や学校教育施設で多くのクラスターが発生している。
とりわけ第6波では**児童福祉施設**、**学校などの子ども関連施設**や**高齢者福祉施設**などでの発生が目立つ。

第3波

学校・教育施設	児童福祉施設	高齢者福祉施設	障害者福祉施設	医療機関	飲食店	企業等	その他
10.5%	6.8%	34.8%	2.4%	19.8%	3.9%	14.9%	6.8%

第5波

学校・教育施設	児童福祉施設	高齢者福祉施設	障害者福祉施設	医療機関	飲食店	企業等	その他
21.8%	28.7%	15.1%	3.5%	7.6%	3.1%	15.9%	4.3%

第6波

学校・教育施設	児童福祉施設	高齢者福祉施設	障害者福祉施設	医療機関	飲食店	企業等	その他
28.8%	32.9%	24.3%	6.3%	5.6%	0.1%	0.5%	1.5%

